

# 資源評価調査

齋浦耕二・池脇義弘・上田幸男・住友寿明

増田多生・楠本輝一・今治美久

本調査は、国連海洋法条約の発効に伴い、我が国水域内の水産資源の漁獲可能量（TAC）を決定して水産資源の有効利用および管理を行うために必要な基礎資料を整備することを目的とする水産庁の委託により実施した。以下に、平成12年度調査の内容と実施状況の概要を記す。

## 1) 漁獲成績報告書の収集

中型まき網1統について漁獲成績報告書を整理した。

## 2) 年齢別漁獲状況調査

### 内海

北灘漁協 - まき網のマイワシ・カタクチイワシ、定置網・

小型底びき網のマダイ

鳴門町漁協 - 一本釣りのマダイ

徳島市漁協 - 小型底びき網のヒラメ

椿泊漁協 - 定置網・小型底びき網のマダイ、定置網・

小型底びき網・刺網のヒラメ、延縄のトラフグ

橘町漁協 - 釣・延縄のトラフグ

### 外海

椿泊漁協 - 定置網のマアジ・サバ類・ブリ・マダイ、

釣のマダイ

東由岐漁協 - 定置網のイワシ類・マアジ・サバ類・ブリ・

マダイ

牟岐東漁協 - 釣のマダイ・マアジ・サバ類・ブリ

牟岐町漁協 - 定置網のイワシ類・マアジ・サバ類・ブリ・

マダイ

鞆浦漁協 - 大型定置網のイワシ類・マアジ・サバ類・

ブリ・マダイ

穴喰漁協 - 小型定置網のイワシ類

上記について銘柄別漁獲量を集計した。

## 3) 標本船調査

船びき網（和田島漁協7統、橘町漁協1統、阿南漁協4統）のシラスの漁獲量、操業場所等の操業日誌（周年）調査を実施した。

## 4) 生物測定調査

### (1) 体長測定調査

北灘 - カタクチイワシ・マイワシ

和田島 - カタクチシラス

椿泊 - イワシ類・サバ類・マアジ

穴喰 - イワシ類

上記について体長測定を実施した。

### (2) 魚体精密測定調査

体長測定と同じ調査地、同魚種に加えて、徳島市、椿泊のヒラメについて月1回の精密測定（体長、体重、性および生殖腺重量）を実施した。

## 5) 魚卵稚仔量調査

イワシ類・アジ・サバ等の魚卵稚仔量を把握するため次の調査を実施した。

調査海域（定線名）は、紀伊水道（ナ-セ-2）、海部沿岸（ナ-2-2）、海部沖合（ナ-2-3）、それぞれ改良型ノルパックネット垂直採取を12点/月、12点/月、8点/月で実施した。

## 6) 新規加入量調査

新稚魚ネットによる2点/月の定点採集行うとともに、椿泊・穴喰漁協の小型定置網での幼魚混獲実態を尾数および重量別に2回/月に割合で測定した。

## 7) 沿岸資源動向調査

県下のサワラを漁獲する漁業（流し刺網、釣・延縄）の水揚げ実態を把握するとともに、関係府県および国と連携してサワラ資源の診断を行った。

以上の調査結果は、中央水産研究所および瀬戸内海区水産研究所へ報告した。